

協調自律型学習を目指す 指導者のための学習会

A: 相談タイプ

日時: 2008年8月23日(土)

会場: 京都ノートルダム女子大学

提案者: 東郷多津

A: 相談タイプ学習会のメリット

事例提供者にとって:

- 取り組みにおける悩みを提示する。さまざまなアイデアを得ることができる。

参加者にとって:

- 問題解決策をともに考える中で、そこで出された知見を自らの実践に活かすことができる。

事例紹介

- 国立大学法人H大学
- 英語 (Reading)
- 1回生選択必修クラス
- 文学部、経済学部、法学部
- 40人
- 半期、15回

チーム分け

- ランダム
- 8チーム (A ~ Hチーム)
- 5名@1チーム

授業の流れ

- 1) 第1回 自己紹介、コミュニケーションタイプ調査、ライティングなど
- 2) 第2回 今後の授業の進め方の説明、英語実力テスト
- 3) 第3～第5回 Chapter1 Part1～4
LTDTrial版の実施
- 4) 第6～14回 LTD + オピニオン・エッセイ
- 5) 第15回 個人エッセイ(最終課題)

評価

- チーム活動 最大4点@1授業×13回
- 単語テスト 2点@1テスト×13回
 - * 1テストは10問以上8割以上の正解が必要
- 個人課題 5～20点
 - * AAレベル:20点、A:15点、B:10点、他5点
 - * 構造、文法、内容を各3点満点とし、学生、日本人指導者、英語母語教師が評価する
- 教師点:-5点～2点

協調自律型学習(第6回～第14回)

配布プリントを中心にご説明
いたします。

良いと評価されたアンケート項目

- この授業は楽しかった
- この授業はWritingの勉強になった*
- この授業で行った内容は役に立つと思う
- 英語の授業でチーム学習は有効だ*
- 他人任せにせず自分から活動に参加するよう心がけた
- 自分の思っていること・考えていることをメンバーに伝えることができた
- メンバーの発言を促し、よく聴くことを心がけた
- LTD活動は新しい知識をえる助けになった
- チームを組むことは自分の英語の勉強の妨げにならなかった

評価が分かれたアンケート項目

- この授業はWritingの勉強になった
- 英語の授業は好きだ
- 英語の授業でチーム学習は有効だ
- 活動中、問題点を見いだしてメンバーに伝えることができた

自由表記1

- ◆LTD活動を通して満足できなかったことは何ですか
 - ◆時に自分の意見を通すばかりで他者の意見に見耳をかさない人がいたこと
- ◆ほかの英語の授業に比べてこの授業の悪かった点、気に入らなかった点は何ですか
 - ◆グループ学習ゆえに、相性の良くない人ともくまなければいけなかったこと

自由表記2

- ◆LTD活動を通して学んだことは何ですか
 - ◆合わない人間がいること
- ◆ほかの英語の授業に比べてこの授業の悪かった点、気に入らなかった点は何ですか
 - ◆チーム分け
- ◆授業を通しての感想を書いてください
 - ◆忍耐力の試された半期だったと思います。それはそれで人生勉強になった気がするのでまあよかったかなとは思いますが、これ以上はちょっと...というのがホンネです。

自由表記3

- ◆授業を通しての感想を書いてください
 - ◆この授業に対しては、むしろ先生と色々と話ができうれしかったです。
 - ◆先生も優しくてとても良い授業でした。 最後の方はチームの話し合いにあまり参加できなかった。(自分の反省点)
 - ◆何を先生が望んでいるのかわからないことがあまりにも多かった。常に最終的に何をするのかがほかの授業に比べて見えてこなかった。

あなたは英語「Reading」を必修選択で受講しています。この授業ではチームで英語の勉強をするそうで、最終成果は「自分の意見をうまく作文にまとめること」です。あなたは5人グループのXチームに割り振られました。同じ専攻の人は1人だけで、他の人は週に1度しか会いません。このような中で、あなたはどのように学習に取り組んで行こうと思いますか。

次の1)～3)の3点から考えてください。(その他は4)

- 1) 自分はどんな成果を目指すのか
- 2) チームメンバーに何を求めるのか
- 3) チームでの活動がうまくいかなかったときにどのように対処するか
- 4) その他

ディスカッション

- 学習者の立場になって
- グループで相談しながら
- 考えた回答は1つにつき付箋1枚に
- 考えられる限りたくさん

提案してください

- どのような意味づけの可能性があるかをグループで
- A4 1枚に

まとめてください

それをコピーしますので説明してください